



青年部事業所の各種施策・政策活用事例

商 工 会 名	山口（都道府県） くすのき商工会		青年部員名	長谷川 文彦
企 業 名	Yショップ万倉店		代表者名	長谷川 ひとみ
企 業 概 要	業 種	小売業（コンビニ）	設 立 年	平成 18 年
			従業員数	1 人
補助事業名	取扱商品拡充し地域高齢者のニーズに応えられる店舗へ		テーマ区分(選択) 新商品開発・設備投資・広報・新規開拓・その他()	
【施策・政策を活用した経緯】 当店は過疎地にあり、主な顧客は車で買い物に行くことのできない近隣に住む高齢者である。かねてより、そのお客様から取扱食品（特に肉類）の充実を望む声が多く寄せられていた。そんな折、商工会より小規模事業者持続化補助金の紹介があり、活用することを決めた。				
【主な活用内容、方法等】 卵・乳製品の取扱商品を拡充するための冷蔵庫を導入するとともに、冷凍肉・魚類の取扱商品の充実と新たに冷凍食品の販売を開始するための冷凍庫を導入した。			写 真(3枚程度)	
【活用の成果】 取扱食品が充実したことで客単価が上昇し、平均月次売上高が2万円程度増加している。また、粗利益率の向上とともに年間所得も6万円程度増加の見通しである。			 冷蔵庫	
			 冷凍庫	
【活用後の声】 小規模事業者持続化補助金は申請書の枚数が少なく、記入もそれほど複雑ではなかった。申請書作成から補助事業実施にかけて商工会のサポートもあり、スムーズに行うことができた。 この小規模事業者持続化補助金の申請するにあたり、はじめて事業計画を作成した。今後も事業を継続していくにあり、とても良い経験となった。また、小規模事業者持続化補助金は活用しやすく、いい制度だと思う。機会があればまた利用したい。				